

製品名: ホスホプレセニン 1 (Ser310) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84836**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 53 kDa; Observed MW: 22 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-Presenilin 1 (Ser310)
別名	PSEN1; AD3; PS1; PSNL1; Presenilin-1; PS-1; Protein S182
遺伝子 ID	5663.0
SwissProt ID	P49768
免疫原	ヒトプレセニン 1 の Ser310 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

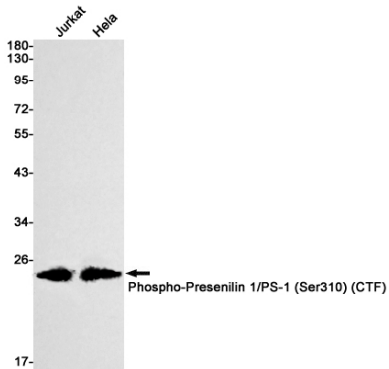
γ -セクレターゼ複合体の触媒サブユニットと考えられる。 γ -セクレターゼ複合体は、Notch 受容体や APP (β アミロイド前駆体タン

パク質) などの膜内タンパク質の膜内切断を触媒するエンドプロテアーゼ複合体である。γ-セクレターゼ複合体の他のメンバーがプロテアーゼ活性を有することを必要とする。

研究分野

アポトーシス、ノッチシグナル伝達経路

画像データ



ホスホプレセニリン 1 (Ser310) 抗体を使用した、Jurkat、HeLa 溶解物中のホスホプレセニリン 1/PS1 (Ser310) のウエスタン ブロット分析。